

TOP NEWS

いよいよ始動 新体制岡山商大 新学部新入生四三七名迎える

平成十七年四月一日 岡山商科大学は三学部四学科体制を始動させました。

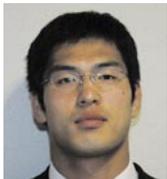
すでにこの学報でも紹介してきましたが、新体制となった商大は、商学部
に従来の商学科に加え会計学科を併設、
商学科には流通、ビジネス・デザイン、
経営、ビジネス情報、観光ビジネス、
ビジネスコミュニケーションの六つの
専攻を設けました。

また、旧法経学部の法学科・経済学
科はそれぞれ学部として独立し、法学
部法学科・経済学部経済学科となりま
した。

入学宣誓式を挙行

四月三日(日)本学体育館では新
体制となつて初めての入学宣誓式が
挙行され、学部にて四三七名の新入生
を迎えました。井尻昭夫学長をはじめ
め学校法人吉備学園 西山俊明理事、
本学後援会 浅野益弘会長からの祝辞
を受けて、経済学部 赤瀬壮作君が入
学生を代表して宣誓を行いました。

商学部	二〇七名
商学科	二〇七名
会計学科	三十八名
法学科	一〇〇名
法学科	一〇〇名
経済学部	九十二名
経済学科	九十二名



菊川 顕(本学職員) 柔道 全日本で活躍!

本学職員 菊川顕(附属図書館勤務)が柔道 全日本選手権に出場し、活躍しました。

この大会は文字通り柔道の日本一を決する大会で、菊川が本学に在学中(H17法卒)の今年の三月、中国地区予選で2位の成績を収め、出場の栄光を掴みました。この大会への出場を在学中に決めたのは、香川義篤氏(H16法卒)に次ぎ2人目という快挙です。

柔道家なら誰もが憧れる大舞台への出場に、先輩がなし得なかった初戦突破を期して臨んだ菊川。第一回戦の相手は体重差40kg近い巨漢の鈴木龍(東京代表)。関東の雄 国士館大学のポイントゲッターを相手に菊川は一步もひるむことなく互角の戦いを繰り広げました。雌雄は旗判定にまでもつれ込みましたが、残念ながら一步及ばず、無念の優勢負け。

「来年も再度出場権を獲得し、是非とも一勝を挙げたい」と語る菊川、彼の戦いはまだ始まったばかりなのかもしれません。(8面に体験記を掲載)



商大 トピック

その1

Topic 1

経営学特殊講義

最後の年迎えた ボランティアプロフェッサー制度

企業トップを講師として招く経営学特殊講義「ボランティアプロフェッサー制度」が、岡山経済同友会の協力を得て本年度も開講。四月二十五日(月)に開講式が行われました。

今を遡ること十年、この制度は始まりました。以来、学生に好評をもって迎えられ、愛された講義でありましたが、残念ながら節目の年を迎えた今年度の講義をもって閉講となる予定です。岡山県下では本学を含めて二つの大学で行われていることは貴重な講義が終了となることは非常に残念ですが、学生たちは最後の機会を逃すまいと、眼を輝かせてトップマネージメントの講義を聴講しています。

Topic 2

学会懸賞論文

二名が入賞



平成十六年度学生懸賞論文(主催/本学学会)の結果が発表され、優秀賞と努力賞にそれぞれ一名が入賞しました。授賞式は三月二十二日(火)学位記授賞式の後、学長室において行われ、井尻学長から賞状と副賞が授与されました。

入賞者と論題は次のとおりです。
優秀賞
清水吉朗(上野ゼミ 法四十七年卒)
「夫婦の氏
選択的夫婦別氏制の可否について」

前期講師とテーマ

松田 久氏

「CSR、企業のみ

両備グループの経営方針」

(両備運輸副社長)

森田 敏夫氏

「野村證券で働いて、今、思っていること」

(野村證券岡山支店店長)

上岡美保子氏

「ジェトロ事業と国際ビジネス」

(日本貿易振興機構)

小川 健氏

「ダンボール業界とわが社の経営理念」

(キョードー社長)

Topic 3

十七年度
夕学講座

夕刻のひと時 衛星講座でスキルアップ

平成十七年度「夕学講座」が、好評をもって開催されています。

これは岡山商工会議所と本学が共催している、通信衛星を用いたビジネススクールで、東京丸の内慶応シテイキャンパスで行われる講座をリアルタイムで受講できるものです。

講師に文化人・



企業人など多彩な分野の講師が登場。本年度前期も、(株)ライブドアの堀江貴文氏、建築家の安藤忠雄氏、劇作家 鴻上尚史氏などを迎え、充実した講演が行われています。

(お問い合わせ) 本学社会総合研究所
086 2556 6656

Topic 4

教務課

“社会調査士資格”を 取得しませんか?

今年四月から、本学で「社会調査士資格」が取得可能となりました。本学の認定科目(六科目十四単位)を取得し、手

続きをすれば、社会調査士資格を資格認定機構から得ることができます。

「社会調査士資格」とはちょっと耳慣れない資格かもしれませんが、その名の通り社会調査に関する専門知識を有することを認証するものです。社会調査に関する基礎的な知識・技能、相応の応用力と倫理観を身につけることが要求されます。二〇〇五年度は、認定六科目のうち五科目が開講され、二〇〇六年度以降全科目開講予定です。

資格要件と申請日程
対象者/商学部商学科および

経済学部経済学科の学部学生
標準カリキュラムA~EおよびG(表1、計六科目)の該当科目を履修し、単位認定を受けること。正規資格は学部卒業時点で申請します。

表1 本学設置の標準カリキュラム(A~E&G)科目一覧

標準カリキュラム	商学部 商学科			経済学部 経済学科		
	科目名	担当者	有効年 認定予定	科目名	担当者	有効年 認定予定
A	情報処理概論	島田	H17(2005)	経済統計論	佐井	H17(2005)
B	市場調査論	佐井	H17(2005)	市場調査論	佐井	H17(2005)
C	経営統計学	西	H17(2005)	統計学総論	佐井	H17(2005)
D	応用情報処理	西	H17(2005)	統計学総論	佐井	H17(2005)
E	情報システム技術	西	H17(2005)	経済統計論	佐井	H17(2005)
F	本学では開講なし(取得に不要)					
G	社会調査実践	田中潔	H18(2006)	社会調査実践	田中潔	H18(2006)
	合計		14単位	合計		14単位

お問い合わせ先

商学部 田中 潔(専門社会調査士67号 tanaka@po.osu.ac.jp)

また、下記サイトでも随時ご案内しております。

日本社会調査士認定機構 <http://www.soc.nii.ac.jp/jcbsr/>



マルチメディア教室が お目見え

Topic 5

七号館
711教室

前号でお伝えした七号館一階のマルチメディア教室（711教室）が完成し、この四月から講義やガイダンスなどにフル活用されています。

最新スリムタワー型パソコン

Windows XP Professionalを搭載したスリムタワー型のパソコンを設置（学生用は三十台、教員用に三台）。将来の大容量動画処理も考慮し、スペースも高いものを導入しています。各席の中央に配置されたモニターにより教員のパソコン画面を確認しながら講義を受講します。ストーリーミングサーバ

Windows 2003 Serverを搭載したストーリーミングサーバ（動画配信サーバ）を設置。講義で作成した動画などを配信したり、皆で共有したりできます。

SMART Board・大型スクリーン
教員が講義で利用する大型のタッチパネルスクリーン。プロジェクターから映し出されたパソコン画像にタッチ操作で書き込み

が行える機能を備えています。前面には150インチの大画面スクリーンが三台設置されています。

プロジェクター

その大型スクリーンに画像の投影を行うのは高輝度のプロジェクター。400ANSIルーメン）BOプラス対応イン



クジエットプリンタ

ポスターや横断幕など大判カラー印刷が可能な、BO用紙対応の大判カラーインクジェットプリンタを設置

7・1チャンネルサウンドシステム サラウンドシステムに対応するため、壁面にスピーカーを七台、アクティブサブウーファー一台を設置し、7・1チャンネルを実現しています。これらを最新のAVアンプでドライブしています。

Topic 6

経済学部

学生・保護者対象 オリエンテーションを開催

四月三日（日）の入学宣誓式終了後、経済学部では新入生と保護者を対象としたオリエンテーションを開催し、「経済情報」「政策・福祉」の各専攻に分かれて、それぞれの担当教員から教育目標や方針などの説明を行いました。

「わたしたちは、現在行っている教育に自信を持っています」と経済情報専攻主任の佐井教授、また政策・福祉専攻主任の多田教授からは「明確な教育ビジョンのもとに、みなさんの潜在力を伸ばしたい」と思います」

との説明があり、経済学部としての新たな一歩を踏み出しました。なお政策・福祉専攻では、和

気の関谷学校で「新入生オリエンテーション合宿」（四月九日（土）～十日

）の開催が予定されています。

Topic 7

国際交流

韓国外食産業大手が 本学で社員研修

韓国の企業家村（Kyochon）の社員研修が本学で定期的に行われています。

これは学報七八号でもお伝えしたMKタクシーのオーナー青木定雄氏の経営哲学を紹介した書籍「人が動く」の監修を本学の井尻昭夫学長が担当、商学部 全巴子講師と国際観光学科の学生が翻訳を手がけたことが縁となったもので、管理職従業員を対象として、井尻学長の講義など約二時間の研修が行われています。校村はチキンをメインとした外食産業の大手フランチチェーン。月一回、一年強の期間継続して行われる予定で、のべ四百名ほどの従業員が受講の予定です。



この研修では経営の理論面の講義を中心に行われます。

Topic 8

附属図書館

『岡山県図書館相互貸借システム』への参加開始!!

附属図書館で公共図書館の図書を借りることができず。

平成十六年七月の岡山県横断検索システム（県立図書館事業）への参加に続き平成十七年四月より、岡山県図書館間相互貸借システムへの参加を開始。それにより、本学図書館を窓口として、公共図書館の資料や図書を送料無料で借りることができるようになりました。学生・教職員を問わず、図書館を利用する全ての方が対象です。皆さん大いにご利用ください。詳しくは図書館二階カウンターまで。

Topic 9

岡山商科大学
名誉教授

称号を二名に授与

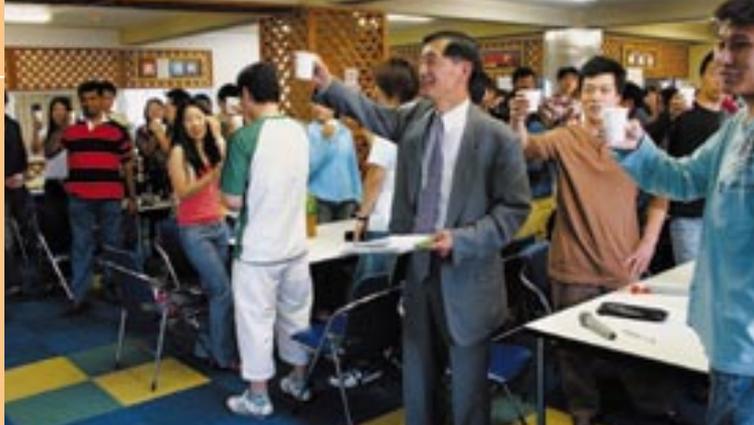
学校法人吉備学園は平成十七年四月一日付で岡山商科大学名誉教授の称号を二名に授与しました。



前法経学部教授
吉尾匡三氏



前法経学部教授
安居洋氏



107名の 新入生を迎えて 留学生歓迎会

本学は今年も多くの留学生を迎えました。

五月二十五日(水)この四月入学生新入留学生を歓迎する交流会が学生会館二階の食堂で開催され、留学生のほか、学友会の学生や教職員が多数参加。また日頃留学生がお世話になっている外部の方々もお招きして、約一七〇名出席の華やかで楽しい会となりました。
チマチヨゴリでの華麗な民族演奏、民族楽器の演奏、弾き語りやマジックなどが次々と披露されました。目で楽しみ耳を傾け、笑い、驚き、

最後はビンゴゲームで学友会の学生と交流を深め、一体となって当夜最高の盛り上がりを見せたのでした。



Okayama Shoka University

キャンパス キャンパス

商大・学生魂ここにあり!



もっと日本を 知りたいです!

留学生紹介

朴^{パク}
銀嬢^{ウンニョム}さん

(国際観光学科三年) 韓国出身

Q1 本学へ留学しようと思った動機を教えてください

日本語と日本文化に関心を持っていましたが、去年の今頃(四月)岡山商科大学の交換留学生として商大に来る機会を与えられました。その時、静かな雰囲気と親切な方たちのおかげで落ち着いた気持ちで勉強ができました。それでこの学校に編入生としてまた来て、もっと勉強したいし、日本という国について知りたいという気持ちで留学しようと思いました。

Q2 本学や岡山の印象を教えてください。また、学生生活はいかがですか?

韓国と同じような雰囲気です。印象を持ち、学生生活に適應するのが難しくなりました。ただ違いがあれば人々が日本語を話すこ

とくらいでしょか。

Q3 本学で一番学びたいことは何ですか?

日本語がまだ下手なので、日本語を上手になりたいということ、日本の観光地について勉強したいです。

Q4 将来の夢を教えてください。まだ決めてないので分からないですけど、できるだけ勉強を続けていきたいです。

ありがとうございました



同郷の先輩嚴宥美さん(国四)と朴さん(右)

ご協力に感謝!

学友会献血

四月十三日(水)行われた学友会の献血で、多くの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

後期にもう一度行う予定です。今回にも増して多くの方に献血し

残念! 四連覇ならず

中四国学生柔道大会

五月二十八日(日)岡山武道館で開催された、柔道の中四国学生大会で本学柔道部は二位に入賞、六月二十五・二十六日に東京の日本武道館で開催される全日本学生大会に出場することになりました。

四連覇に臨んだ今大会でしたが、決勝で対戦した徳山大学に4-1で敗北。序盤でのつまづきを最後まで挽回できず、予想外の大差となってしまいました。多くの課題を抱えた今大会でしたが、これに続く全国大会や夏の中四国大会では、ぜひ王者商大の復活を期待したいものです。



	献血 受付者数	献血者 数
200 ml	13	10
400 ml	72	56
合計	85	66

(単位:人)

中国地方大会で 再び完全制覇!

卓球部

五月二十五日(水)～二十八日(土) 松江市総合体育館で開催された第五十六回中国学生卓球選手権春季大会で、本学卓球部が男子団体・ダブルス・シングルス全てにおいて一位を独占!平成十五年の春季大会以来、二度目となる中国大会完全制覇の快挙を、成し遂げました。

全員の力を集結して拵んだ今回の優勝。夏に横浜で開催される全国大会(インカレ)では、上位を狙って練習に励んでいます。

主な成績

- 団体 優勝 岡山商科大学
- ダブルス 優勝 岡田健一(産二)
- 田中和大(経一)
- シングルス 優勝 王遠(商三)

多くのものを得た大会

今回の結果は部員一人一人が常に高い目標を持って試合に臨めた成果だと思っています。喜びはもちろんのことですが、先生やOBの方々に支えられていることを改めて実感し、また、仲間の大切さ、努力することの素晴らしさなど多くのものを得ることができました。これからも感謝の念を忘れることなく、日々努力していこうと思います。

卓球部前部長 寛直樹(産四)

学内奨学金受給者が決定

平成17年度奨学金受給者が決定しました。おめでとうございます!

学科	学年	特待生特別奨学金	特待生奨学金	学科	学年	大学創立40周年記念特待生奨学金 (入学試験成績優秀)
商	2年	小川 勝也	井上千英子・出原 睦子 石橋 卓也・李 允河	商 会計	1年	中脇夢之進
	3年	易 玲	田中 麻依・高橋 誠治 肖 武軍・岡本 夏織			杉内 千尋
	4年	杉村 智徳	小松 史明・坂井 優太 朱 小霞・張 永梅			馬飼 拓矢 浦田 遼 近藤 祥公 末田 守 多々羅智広 中島 星治 中村芳千翔 福長 孝昌 増井美帆子
産業経営	2年	金 根昊	林 知映	法	1年	奥野めぐみ
	3年	佐藤 雅浩	高見 祐一			野瀬 和哉
	4年	王 芳	廖 国嬭			藤田 雅士 真鍋 弘誠 横山 智貴
国際観光	2年	秋田知賀子	馬 轟轟	経済	1年	奥野めぐみ
	3年	久田 隆史	邵 偉			野瀬 和哉
	4年	金 慧媛	嚴 宥美			藤田 雅士 真鍋 弘誠 横山 智貴
法	2年	三好 那依	松本 健司・祖田 尚子	経済	1年	奥野めぐみ
	3年	長久 真子	森田 志織・原谷 勇矢			野瀬 和哉
	4年	李 明慧	田首 康弘・足立 生子			藤田 雅士 真鍋 弘誠 横山 智貴
経済	2年	藤田 泰子	時谷 勇介・井上 翔太	経済	1年	奥野めぐみ
	3年	城市 浩輔	梶井 達也・勝瀬 蘭			野瀬 和哉
	4年	下口 栄孝	栗原 崇之・塩田 隆一			藤田 雅士 真鍋 弘誠 横山 智貴

Information 情報アラカルト

平成18年度入試日程

大学院

入試区分	入学時期	研究科	出願期間	選考実施日	合格発表	試験場
2005年2期・ 2006年1期(1次)	2005年10月 2006年 4月	商 学 研 究 科 法 学 研 究 科 経 済 学 研 究 科	7月25日(月)~ 8月 1日(月)	8月26日(金)	9月 5日(月)	本 学
2006年1期(2次)	2006年 4月		1月11日(水)~ 1月18日(水)	2月 3日(金)	2月14日(火)	本 学

学部

推薦入試	入試区分		学部	出願期間	試験日	合格発表	試験場
	指定校推薦	専門能力推薦					
推薦入試	一般公募制推薦	A日程 B日程	商学部・法学部・経済学部	9月26日(月)~ 10月 7日(金) 10月17日(月)~ 10月28日(金)	10月15日(土) 10月16日(日)	10月21日(金)	本 学
					11月 5日(土) 11月 6日(日)	11月11日(金)	下記A日程試験会場参照 本 学
一般入試	一般期	A日程 B日程 C日程	商学部・法学部・経済学部	1月 5日(木)~ 1月23日(月) 1月30日(月)~ 2月13日(月) 2月17日(金)~ 2月28日(火)	1月31日(火) 2月 1日(水)	2月 8日(水)	下記AB日程試験会場参照
	一般期				2月17日(金) 3月 6日(月)	2月24日(金) 3月10日(金)	本 学
	センター利用入試	大学入試センター 試験利用入試			期 期	1月 5日(木)~ 1月30日(月) 2月17日(金)~ 3月 9日(木)	個別試験は課さない

商大を知ろう!オープンキャンパスを開催

本年度も、次の日程でオープンキャンパスを開催します。体験授業、先輩トーク、パソコンワールド、入試チェックQ&A、仕事発見コーナー、学食体験など盛りだくさんの内容で、みなさんをお待ちしています。

日程 / 7月23日(土)・8月5日(金)・8月20日(土)の3回開催

時間 / 10:00 ~ 16:00

岡山駅から送迎バスを運行。お問い合わせは入試広報課(086・256・6652)まで。



平成16年度 就職率93.8%に “明るく、行動力のある学生”求める企業

平成16年度の就職率は93.8%。平成14年度の92.6%から1.2ポイントアップです。昨年、5年ぶりに90%代に戻すことができそれを維持することを就職部の絶対条件にして支援に取り組んでまいりましたが昨年以上の結果を出すことができました。また、文部科学省・厚生労働省が発表した就職状況調査(4月1日現在)の大学卒業生就職率93.5%、就職希望率66.3%も超えています。これも学生たちの努力、保護者の方々の協力あつての結果だと思っております。

さて、近年の就職環境は明らかに質重視の採用。景気回復が叫ばれている近頃ではありますがあのバブル時代の数集め求人とは違います。企業は求める人材を明確に打ち出した求人活動を実施し、それに該当しない学生は不採用。無理して採用はしない。無理するくらいなら人材派遣会社の派遣で対応する。これが企業側の考えです。

では、企業が求める人材とはどんな学生なのでしょう。実は、昔と違いはありません。明るく、元気で、素直で行動力のある常識を持った学生です。一部大手企業ではこれに語学力等が附加されますが、あくまでもこれが基本。在学生のみなさんは自分がこれに該当するかどうか考えてみてください。

就職部としては就職テクニックの指導だけでは終わらず企業・社会が求める人材に育てもらう様々な取り組みをいたしております。学内就職支援行事は1年対象から4年対象まで多数開催しています。これを利用するかしんかは学生個々の自由。しかし、みなさんが卒業後、社会人になることは決まっています。この事実を変えることはできません。

平成16年度就職状況				
学 科	卒業生数(前期卒業生を含む)	就職希望者数	就職決定者	就職率
商 学 科	272	219	204	93.2%
産業経営学科	88	65	59	90.8%
国際観光学科	63	36	35	97.2%
法 学 科	57	41	40	97.6%
経 済 学 科	73	57	54	94.7%
合 計	553	418	392	93.8%
就職希望率		75.6%		

過去5年間の就職状況					
年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
就 職 率	84.1%	85.0%	88.4%	92.6%	93.8%
就職希望率	75.0%	72.1%	73.8%	73.2%	75.4%

平成16年度卒業生主な就職先

レオパレス21、日本食研、ビッグジョン、祐徳薬品工業、平林金属、光軽金属工業、エクセルバック・カバヤ、旭食品、花王販売、伊丹産業、コマツ中国、ヤンマー農機西日本、井セキ中国、フジ、天満屋ストア、フレスタ、山陽マルナカ、デオデオ、はるやま商事、岡山トヨタ自動車、岡山日産自動車、トマト銀行、ニッセイ同和損害保険、日本興亜損害保険、福山通運、岡山県貨物運送、JTB、えひめ中央農業協同組合、総合警備保障、岡山県警察本部、岡山市消防局、兵庫県警察本部など

小特集

資格への道のり その2

「初級システムアド」への道

現在、社会総合研究所では、資格取得を目標とした資格試験講座を実施しています。その中から、今回は「初級システムアドミニストレータ試験(国家試験)」について、学習方法を担当の先生に伺ってみました。

先生のアドバイスを参考に、是非、チャレンジしてみてください。

「初級システムアドミニストレータ」とは

組織内で、情報処理システムを管理できる人のこと。情報技術に関する一定の知識・技能を有し、担当する業務の情報化を、利用者の立場から推進するための役割を果たすことが求められます。

学習方法について...

出題範囲が広範囲なので、計画的に勉強を進め、計算公式は暗記せず、理解して覚えるようにします。また、午後の問題では、問題文が大変長いので、どの部分がポイントなのか掴みにくいことがあるかもしれません。そのときは、設問の内容を把握してから、問題文を読むのもよいでしょう。

なお、初めて、初級システムアドミニストレータを勉強する場合には、図やイメージを大切にしてください。

講師からの一言...

今までは、表計算やデータベース、インターネットの利用という、ソフトウェアの利用方法を問う試験が目立ってきました。

しかし、国・自治体・企業・個人へとデジタル情報のネット社会化が、進んでいく中においては、ハードウェア、ネットワーク知識、情報セキュリティなど幅広い知識をもった人材が求められることとなります。

この点からも、システムアドミニストレータ試験へのニーズは高まっていくものと思われます。頑張って資格を取得しましょう!

《推薦テキスト》

1週間で分かる 初級システムアド集中ゼミ(午前編)2005年春秋版(日本経済新聞社)・2005年版 初級システムアド 対策テキスト&問題集(アスキー)・雑誌「合格情報処理」(学習研究社)・栢木先生の初級システムアド教室(技術評論社)・私にもできた!初級システムアド「計算問題」(経林書房)

サクセスを勝ち取ろう!

就職 便り

Okayama Shoka University

労働省の若年者就職基礎能力支援事業(YES - プログラム)の認定講座にもなっており、キャリア開発論の3つの講義を全て修了し、情報技術関係など指定の資格を一つ以上取得して厚生労働省に申請すれば、「若年者就職基礎能力修得証明書」が発行されます。これは、企業が求める基礎能力を学生が持つと厚生労働省が証明するもので、就職活動に役立てることができます。

今回履修できなかった学生の皆さん、来年度ぜひ受講してみてください。

受講者急増! 人気の「キャリア開発論」

今年度から様変わりした、就職部開講の特別単位認定科目「キャリア開発論」は、
8号館841教室を満席にしています。キャリア開発論 では約160名、では約180名が受講しており、前年度の受講生と比較すると約3倍に急増しました。

今年度からの「キャリア開発論」は、
の3科目になり、それぞれ半期ずつの講義で、
と は前期に開講、
は後期に開講され、どの学年でも履修することができるようになりました。なお、新規開講の「キャリア開発論」は、約70名が受講予定です。

この講義では、
コミュニケーション能力・職業人意識、
基礎学力(社会人常識)・ビジネスマナー、

基礎学力(読み書き・
数学)を身につけることができ、卒業に必要な単位としても認定されます。

また、今回から厚生労働省



商大 よろず 掲示板

よろず掲示板では、みなさんからの掲示希望情報を募集しています。学生・父兄の方を問わず、いろいろな情報をお寄せください。

一人で抱えないで!! ~ カウンセリング室から ~

学生みなさんの心身の問題を相談する場としてカウンセリング室を設けています。

毎週金曜日 午前9時より午後1時まで、予約制で心療内科医によるカウンセリングを受けることができます。

秘密は厳守いたします。

相談のある方は、下記までお申し込みください。

▶ 厚生課窓口 もしくは電話にて

☎086・256・6696(厚生課直通)

▶ 申込時間 8:30 ~ 16:30(月 ~ 金)

(厚生課)

図書館利用で学習を能率よく!! ~ 図書館オリエンテーション開催 ~

今年も当館では、1年生を対象にオリエンテーションを開催しました。期間は4 / 21(木) ~ 5 / 19(木)までの1ヶ月間、約25組のゼミが参加し、図書館利用におけるマナー、貸出 / 返却に関する基本知識等を学んでいただきました。

当館には32万冊もの本が所蔵されていますが、皆さんは図書館というと「本」というイメージが大きいでしょうか?実は図書館にはこんなコーナーもあります。以下にオリエンテーションでも登場した、図書館の利用処を少しご紹介いたします。是非ともご利用ください。

▶ 2階 : DVD・VHS(ビデオ)閲覧コーナー

新聞閲覧コーナー

PCコーナー

▶ 2階 ~ 4階

蔵書検索「OPAC」使用コーナー

資料検索等でお困りの際は、附属図書館

館へ一度ご来館ください。(附属図書館)



商大学歌・応援歌を歌おう! ホームページで聴けるよ

今年の学位記授与式を終えて、こんな声を耳にしました。

「商大の学歌って、こんなだったんだね!」
もちろん言った本人に悪気がある訳でなく、実際、「商大学歌を歌うのも聴くのも入学式に以来2回目だったよ」なんて人がほとんどだったのかもしれない。

学歌の成り立ちや込められた想いは、学報76号の商大四季でお伝えしたとおり。本学名誉教授の有本芳水先生の格調高い歌詞、それを支える凛としたメロディー。

「歌が聞こえないのはさみしいなあ」そんな言葉も同時に聞こえてきました。

本学のホームページでは学歌、そして応援歌まで聴くことができます(<http://www.osu.ac.jp/annai/gakka.html>)。商大の学歌・応援歌を歌いませんか! (総務企画課)



「なんでもあるけど、なんにもないよ。」

法学部 講師 小原将照



私が本学に着任して一年が過ぎた。まったくあっという間の一年であり、初めての岡山生活なので色々感じることもあった。そこで、この一年を振り返り、私の「岡山観察日記」の一部をここに披露したい(次回作未定)。表題の言葉は、私が岡山に来てすぐの頃、岡山人の多くから言われた言葉である。知っている方もいると思うがこの言葉の意味は、岡山には、とりあえず都市にある物はなんでもある。でも、岡山名物は？と聞かれると、何もないんだよ」ということであるそうだ。そう言われてみると、様々な岡山人の言葉に思い当たるフシが。例えば、岡山にはブランド直営店がかなりそろっている。どうやらブランド直営店が日本の地方都市で開店する場合、最後にオープンさせるのが岡山店らしい。でも、いつも最後であるらしい(異説として、岡山人は新しい物好きで飽きっぽい、という見解もある)。

岡山名物に思いをさせると、モモ、ブドウ、カキといったものは確かに美味い。だが、期間限定品である上、日持ちがしない。最近、「サラの棒鮎」を、「サバの棒鮎」の対抗馬として売り出しているが、個人的に食してみている感想は、「京都人に殴られるよ...」。銘菓として、「きだんご」を挙げる人も多いが、一度食ったら、「もう結構」と言われる可能性が高く、二度買っていくことができない。それゆえ、私は「大手まんぢゅう」を常にお手紙にしている。「じ」ではなく「ぢ」になっているのが気になるが、二度でも大丈夫だと思う。三度は無理だが...。ちなみに、珍品を希望するなら、清音のパン屋で売られている「おっぱいパン」の存在を忘れてはならない。ただし、珍品の域を未だ出していないが。

さて、ここまで書くと「名物がない岡山」にあきらめを感じている方も多いかもしれないが、あえて提案したいこのように「名物がない岡山」だからこそ、ビジネスチャンスがある。つまり、決定的な岡山名物を開発(発明・発見)すれば、それはかなりの商品価値を持つことになる。と確信する。もしかすると、ローカル伝説として後世に伝えられるかもしれない。その意味では、ビジネスチャンスが眠っていることが、岡山名物かもしれない。

平成十七年度全日本柔道選手権大会を終えて

附属図書館図書課 菊川 顕

平成十七年四月二十九日に日本武道館で行われた、平成十七年度全日本柔道選手権大会では、初戦で判定負けという結果に終わってしまいました。応援してくださいという方々のためにも、初戦突破を思っていました。力が及ばず、目標を達成することはできませんでした。試合を勝利で飾ることはできませんでしたが、全日本柔道選手権という場で、六分間最後まで戦えたことは、自分にとって自信につながりました。

今回の試合を通して、全国を代表する柔道選手達の中で試合ができたことや、全日本選手権という独特の雰囲気を感じたことは、これまでにない経験であり、大きな成果があったと思います。そして何より、もう一度、この場(全日本柔道選手権)で試合がしたいという気持ちにさせられました。

今回の出場で満足することなく、二年連続出場と、今回成し得えなかった初戦突破を目標として、今まで以上



に日々の練習を積んでいきと思います。

これからも、新たな目標に向けて精進してまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、平成十七年度全日本柔道選手権大会への出場にあたり、たくさんの方々から多大な応援をいただき、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

招へい研究員 褚先生が帰国



中国 河南科学技术大学経済管理学院からの招へい研究員褚曉飛先生が6月1日(水)、半年の研究期間を終え帰国されました。

本学と提携を結んでいる洛陽市人民対外協会との覚書に基づいて短期留学されていたもので、専門の国際貿易論について本学では研究されました。

確認すべきは「共有の価値観」です



本年度四月から本学副学長に就任した山口博幸副学長(商学部教授)に「五つの質問」をぶつけました。本学へ赴任して二年目となる山口副学長。昨年本学での二年を振り返りながら、今後の取り組みや展望についてうかがいました。

Q1 本学へ赴任され一年が経ったわけですが、この一年はどのような年でしたか？

国立大学定年後の再就職として赴任しました。定年後は海外で生活という人がいますが、四国から来ましたから、一種の海外生活初年度といった年でした。後楽園の近くに新居をかまえ岡山市民になりましたから、京橋町市や花見や花火や後楽園年中行事を初体験しました。東北の森林公園や近郊の田園都市にも足を伸ばしました。再就職先の職場では、新人は出しゃばるべきではない、いや新人だからこそ気づいたことは発言しておくべきだ、など、葛藤の多い一年でした。

Q2 商科大学の良い部分、逆に改善の余地ありの部分をおきかせください。

長所は、個々には優秀な教職員を擁していることだと思います。教員の採用・昇任基準もなかなか厳しいものだということを目撃しました。なかでも職員個々人の商大に対する帰属意識の高さは、いわゆるキャリア組が上層部を占めていた国立と比べて、目を見張るものがありました。キャンパスをきれいにしようとする日常の仕草や全学的宴会を盛り上げようとする職員のパフォーマンスは印象的でした。

学生も、偏差値の輪切りで入学者が決まる国立では会ったことがないほどの優秀な学生にも出会いました。ただ、学力とモチベーションの両面で分布の幅がかなり広いことに驚き、戸惑いました。対話型の授業をポリシーとしてきましたが、対話の相手が偏って、授業改善の余地を感じることも多い一年でした。

短所は、教員は教員、職員は職員、商は商、法経は法経、教養は教養、専門は専門、入試は入試、教務は教務、就職支援は就職支援、社会貢献は社会貢献と、個々では努力が足りないわけではないが、連携が足りないことです。言い換えれば、個人プレーに走り、自分の任務がうまくいかないのを他人や他部署のせいにする傾向

が強い。

Q3 副学長に着任されて、まず何をされたいとお考えですか？

第三者機関による大学評価が二、三年後にめぐってきます。その機会に大学として「認定」を得るための体制をつくることです。この第三者評価の特徴は、大学教育を中心にした評価であること、正確な現状認識と改革への道筋が評価対象であること、個々の大学の理念や建学の精神に照らしての評価だ、ということだと思います。大学教育の評価でカギとなるのは、「専門教育と教養教育の有機的連携」でしょう。個々に努力や工夫がないわけではないので、「連携」がポイントになる。連携の接着剤になるのは、「建学の精神」や、「教育理念」だと思っています。最初にしたことは、商大の「建学の精神」、「教育理念」、さらには3M(マネー、モラル、モチベーション)運動などを洗い直して、商大構成員の共有すべき価値観を確認する作業です。

Q4 教職員に望むことはなんでしょう。

研究教育という大学機能のうち、とくに教育は共同作業です。チームワークです。専門教育と教養教育の有機的連携は、大学設置基準では、学部等の専攻に係わる専門の学芸を教授することにも、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することとなっています。前半は誰かの担当で後半は誰かの責任というものではない。教員だけの責任でもない。教職員が連携してあたるべき事業だ。こつこつ意識をもってもらうことを望んでいます。

Q5 今後、商大の進む(べき)方向は何でしょうか？展望をおきかせください。

商大の「建学の精神」や、教育理念は、商大が地域社会において果たすべき役割であり、進むべき方向を示すビジョンでもあると思っています。それが確認されたら、商大の進むべき方向は具体的には何かを各部署で時代の要請をくみ取りながら創意工夫する基準になり、トップ・マネジメントの姿勢をチェックする基準にもなり、個々の大学構成員にとっての働く意味にもなる、というのが私の展望です。

新職員紹介

4月1日付で本学に着任された5名の教職員の方に、ご自身を紹介いただきました。



商学部 教授 青木 薫

有限な資源(人的・物的)をいかに効率的に用いて魅力ある学校(大学)づくりをするかを研究しています。



経済学部 教授 濱名外喜男

教育社会心理学が専門です。教職科目を主に担当します。能登半島の出身ですが、広島カーブの大ファンです。



経済学部 教授 山下隆資

社会政策論や社会保障論を担当します。趣味は、高杉良などの「企業小説」を読むことです。好きな言葉は「惻隱の心なきは人にあらず」です。



法学部 講師 萩原一之

主に教職科目を担当します。学生の皆さんの将来の目標実現のために、何か役立つことができればと願っています。



附属図書館図書課 菊川 顕

4月から岡山商科大学事務職員になりました。自分の役割をしっかりと果たせるようがんばりたいと思います。



学生食堂一・二階にある学生食堂の内装を一新、この四月から、ちょっとおしゃれな憩いとくつろぎの場となっています。内装や机、イスなど経年による老朽化が目立っていた学生食堂。むきだしだった床にはブルーを基調としたカーペットが敷き詰められ、明るい雰囲気演出しています。一階の机やイスはモダンなデザインのものに変更、それに合わせて利用しやすいようレイアウトも新しくなっています。また二階食堂では、井尻記念館から移設したイングリッシュカフェで、歓談しながらくつろぐことができます。

その効果があつてか(？)食堂に足を運ぶ学生も少々増えたようです。昼からの講義が始まるギリギリまで楽しく話らう学生みなさんの姿が印象的です。

内装を一新！ ちょっとオシャレな憩いの場に

Topic
10

学生食堂

商大 トピック

その2

地域再生支援センター発足式の開催について

岡山商科大学地域再生支援センター長 経済学部教授 多田憲一郎



2005年4月20日(水)、本学の井尻記念ホールにおいて、「地域再生支援センター」の発足式が開催された。平日の午後、あいにくの雨天の中、マスコミなどにも全く宣伝しなかったにも拘わらず、予想を上回る115人の参加者があつた。自治体関係者、NPO関係者、大学関係者などの地域づくりに関心を持つ多くの方々が集まつた。このことに深く感謝するとともに、今後のセンターに対する地域の人々の期待を実感した。当日の発足式の柱は、地域づくりに関する新庄村との包括協定書の調印と池上惇京大学名誉教授の基調講演の2つであつた。協定書の調印はセンターの最初

の仕事と位置づけている。新庄村は「平成の大合併」を見送り、住民との協働を重視し、単独で生き残ることを決断した人口約1000人の自治体である。地方分権時代において、この規模の自治体でいかなる地域づくりが可能なのか。センターとして新庄村の地域再生支援をしながら、地域づくりのモデルを構築していきたい。池上惇先生の基調講演は、地域づくりにおける地域固有の地域資源を活かすことの重要性を指摘され、大変示唆に富むものであつた。今後とも、地域再生支援センターの活動に、ご協力をよろしく願います。



二十七名が入学

Topic
11

大学院入学式

大学院入学式が四月三日(日)本学体育館において挙行され、二十七名の新入生が入学しました。研究科別の入学人数は次のとおりです。

商学研究科……十九名
法学研究科……六名(うち社会人四名)
経済学研究科……二名

訃報

本学と関係のある4名の先生がご逝去されました。つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。



名誉教授
山本正憲氏
(平成17年4月3日ご逝去)



名誉教授
仁科尚文氏
(平成17年5月28日ご逝去)



法学部教授
植松秀雄氏
(平成17年6月8日ご逝去)



法学部教授
藤井俊雄氏
(平成17年6月10日ご逝去)

講義番号	講義担当者	分野	講義名
22	堤 一浩	会計学	会計の必要性和新しい会計
23	森本 和義	"	コスト(原価)の話
24	中井 透	経営学	企業小説で学ぶ経営学入門
25	西 敏明	"	NASAから広がった食品の安全と質
26	有利 隆一	経済学	『若者と仕事・経済』
27	蒲 和重	"	経済? 私たちに関係あるの? :金融論や証券市場論の基礎
28	河野 快晴	"	世界の中心で経済を学ぶ
29	喜田栄次郎	"	現代の日本経済を生活者の立場から見ると
30	佐井 至道	"	視聴率について考える
31	多田憲一郎	"	現代社会におけるNPOの可能性
32	田中 勝次	"	「思いやりの心」と「おもてなしの心」、どちらが地球にやさしい
33	両角 成広	"	経済史から見た近代社会
34	山下 賢二	"	恋愛とケータイの経済学
35	伊藤 治彦	法学	法律学の学び方
36	大國 仁	"	犯罪から暮らしを守る :警察・検察・裁判
37	小原 将照	"	「法学」体験
38	加藤 摩耶	"	児童虐待の現状と法的対応
39	倉持 弘	"	消費生活と契約
40	香山 忠志	"	暮らしと法律
41	下田 大介	"	契約締結における未成年者の保護
42	砂川 和泉	"	国際社会における法のかたちとはたらき
43	西浦 公	"	憲法の学び方
44	小松原 実	統計・情報	情報技術とネットワーク
45	田中 潔	"	おかやま統計と地理情報システム(GIS)
46	埜村 紳二	政治学	政治を考えるヒント

情報アラカルト

人事異動

3月31日付

退職

〔商学部〕

教授/木村 幾也
教授/中村 恒夫
教授/丸尾 謙
教授/原田 満範
助教授/矢吹 雄平
招聘助教授/李 素萍

〔法経学部〕

教授/安居 洋
教授/吉尾 匡三
助教授/平井 睦巳

〔附属図書館図書課〕

嘱託職員/中西亜希子

退任

副学長/川本 和明

〔商学部〕

商学部長/大城 裕二
商学学科長/堤 一浩
産業経営学科長/中塚 隆郎
国際観光学科長/飯島 祥二

〔法経学部〕

法経学部長/有利 隆一
経済学科長/梅原 嘉介

〔商学研究科〕

商学研究科長/鳥越 良光

〔経済学研究科〕

経済学科長/安居 洋

〔入試部〕

次長/埜村 紳二
次長/島田 伸夫

〔教務部〕

部長/市村 巧

〔学生部〕

部長/岡本輝代志

〔附属図書館〕

館長/吉尾 匡三

〔社会総合研究所〕

次長/西 敏明

4月1日付

採用

〔商学部〕

教授/青木 薫
招聘助教授/李 培建

〔法学部〕

教授/藤井 俊雄
講師/萩原 一之

〔経済学部〕

教授/山下 隆資
教授/濱名外喜男

〔附属図書館〕

事務職員/菊川 顕

〔施設課〕

嘱託職員/斉藤 俊二

昇任

〔商学部〕

助教授/香月 恵里
助教授/西中 恒和
助教授/直井 岳人
講師/全 円子

〔法学部〕

教授/越智 悦子

〔総務企画課〕

課長補佐/薬師寺祐介

〔法人事務局〕

課長補佐/荻野 素也

新任

副学長/山口 博幸

〔商学部〕

商学部長・商学学科長
岡本輝代志

〔法学部〕

会計学科長/堤 一浩

〔法学部〕

法学部長・法学科長
伊藤 治彦

〔経済学部〕

経済学部長・経済学科長
有利 隆一

〔商学研究科〕

商学研究科長/大城 裕二

〔経済学研究科〕

経済学研究科長/梅原 嘉介

〔入試部〕

次長/橋 晋介
次長/田中 勝次

〔教務部〕

部長/井上 倫明

〔学生部〕

部長/喜田栄次郎

〔附属図書館〕

館長/三宅 忠明

〔社会総合研究所〕

次長/島田 伸夫

〔地域再生支援センター〕

センター長/多田恵一郎

配置換え

〔法学部〕

助教授/西山 徹

〔経済学部〕

教授/高井 薫

〔附属図書館図書課〕

課長(学会、寄贈図書、特命事項担当)
相澤 泰恵

課長/田辺 敞子

〔大学院課〕

課長補佐/竹内藤一郎

〔新学域アカリ・メディアカレッジ岡山〕

主任/横田 雅恵

4月10日付

退職

〔施設課〕

技能員/阿部美智子

5月9日付

採用

〔情報教育センター〕

嘱託職員/小川 啓治

岡山商科大学収支決算内訳表

資金収支内訳表

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

収入の部	科目	予算	決算	差異
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,349,825	2,362,332	12,507
	手数料収入	18,308	17,657	651
	寄付金収入	37,847	37,400	447
	補助金収入	249,420	212,397	37,023
	資産運用収入	5,061	4,695	366
	事業収入	3,850	3,675	175
	雑収入	24,988	24,222	766
	収入の部合計	2,689,299	2,662,378	26,921

支出の部 (単位:千円)

支出の部	科目	予算	決算	差異
支出の部	人件費支出	1,328,447	1,308,985	19,462
	教育研究経費支出	422,608	365,438	57,170
	管理経費支出	187,129	128,583	58,546
	借入金等利息支出	14,806	14,805	1
	借入金等返済支出	52,175	52,175	
	施設関係支出	130,485	124,963	5,522
	設備関係支出	99,950	87,488	12,462
	支出の部合計	2,235,600	2,082,437	153,163

消費収支内訳表

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

収入の部	科目	予算	決算	差異
収入の部	学生生徒等納付金	2,349,825	2,362,332	12,507
	手数料	18,308	17,657	651
	寄付金	37,847	37,400	447
	補助金	249,420	212,397	37,023
	資産運用収入	5,061	4,695	366
	事業収入	3,850	3,675	175
	雑収入	24,988	24,242	746
	帰属収入合計	2,689,299	2,662,398	26,901
	基本金組入額合計	59,323	3,675	55,648
	消費収入の部合計	2,629,976	2,658,723	28,747

支出の部 (単位:千円)

支出の部	科目	予算	決算	差異
支出の部	人件費	1,318,865	1,307,121	11,744
	教育研究経費	651,025	578,627	72,398
	管理経費	197,863	146,286	51,577
	借入金等利息	14,806	14,805	1
	消費支出の部合計	2,182,559	2,046,839	135,720

高校生対象

“出前講義”を行っています

本年度も本学教員が高校まで出向き講義を行う「高校生対象出前講義」を行っています。講義数も充実させ、さまざまな分野から講義を選択いただけるようになってきました。お問い合わせは教務課(086-256-6653)まで。詳細は本学ホームページの「公開講座一覧」でご確認いただけます。

出前講義リスト

講義番号	講義担当者	分野	講義名
1	井上 倫明	教養	直立歩行と現代人の健康
2	岩橋 邦彦	〃	体力づくりと健康
3	岸本 雅之	〃	ベートーベン 第9交響曲の合唱の歌詞について
4	九鬼 一人	〃	小論文書き方セミナー :愛の形の変貌について
5	西中 恒和	〃	考える方法・考える楽しみ
6	三宅 忠明	〃	アイルランドの悲恋ロマンス「デアドラ」をめぐる
7	三宅 忠明	〃	英語を学ぶ喜びと楽しみ
8	三宅 忠明	〃	比較文化論 :民話の国際性
9	山口 博幸	〃	人はなぜ働くのか、就職について考える
10	大城 裕二	商学	ビジネスとリスク負担報酬説
11	岡田 浄二	〃	「コミュニケーション」を考える
12	岡本輝代志	〃	「街づくりと店づくり」
13	富永 悦夫	〃	世界と日本のつながり
14	鳥越 良光	〃	マーケティングの新しい動き(波)
15	飯島 祥二	観光学	「景観環境整備と観光資源管理」
16	今井 成男	〃	観光旅行について
17	捧 富雄	〃	観光と社会 :社会現象としての観光
18	柴田 雅行	〃	観光と航空の関連について
19	直井 岳人	〃	外国から見た観光地としての日本 :観光地の魅力とその伝え方
20	市村 巧	会計学	会計の役割 :将来、企業人をめざす人のために
21	川本 和則	〃	私たちの暮らしと会計

APPA出版賞 金賞受賞 本学教員と学生が翻訳 MKタク青木定雄の一代記



本学学長 井尻昭夫が監修を行い、商学部講師 全円子監訳、本学学生7名が訳に参加した京都MKタクシーオーナー青木定雄氏の一代記「人が動く MKタクシー青木定雄の成功哲学」(西日本法規出版/2004)が第10回アジア・太平洋出版連合(APPA)出版賞の一般部門で金賞を受賞しました。APPAはアジア各国の出版活動推進を目的に、日本書籍出版協会など14か国の出版関連団体が構成されています。全講師は「在日の生きざまを学びたいという留学生らの取り組みがアジアの中で認められ、感激している」(平成17年3月20日山陽新聞)と語っています。

装い新たに! 商大ホームページ

本学のホームページが変わりました。今回の大きなねらいはトップページに「Close up」という、3つの大きな窓を設けたことです。ここでは商大の取り組みや最新のニュースを写真入で紹介していく予定で、年に4回更新を行い、新しい情報をお伝えします。

またトップ画面のデザインを3パターン用意、季節ごとに入れ替えることで、目でも楽しんでいただけるホームページとなりました。

従来の「News and Topics」では今まで以上に新鮮な情報を多くみなさまにお伝えしていきます。是非、一度本学ホームページ(<http://www.osu.ac.jp/>)を訪れてください。

学術研究叢書発刊 エマージング市場経済 における通貨危機の分析 ～田中勝 助教授～



広く学術研究の発展に寄与することを目的として、毎年1回本学教員の執筆により刊行している学術研究叢書。その第七巻「エマージング市場経済における通貨危機の分析」が本年3月31日に発刊されました。執筆は経済学部の田中勝次助教授です。本書についてのお問い合わせは本学附属図書館(086-256-6657)まで。

聴講者募る 社研公開研究報告会

本学社会総合研究所では研究費を交付して学内研究の促進に努めております。その研究成果の報告会を次の日程で開催、地域の皆様に日ごろの成果を還元いたします。

日 時 / 平成17年8月20日(土)

11:00 ~ 14:30

オープンキャンパス当日

場 所 / 岡山商科大学

受講料 / 無料

内 容

「センの経済倫理と自己利益性概念」

法学部教授 九鬼一人
「品質保証のマネジメントシステムについて」
食品における生産・流通・販売・消費の観点から
商学部助教授 西 敏明
「国家戦略としてのデジタル・コンテンツ保護政策と知的財産法制」
法学部教授 三浦正広
「観光事業による地域振興の推進主体に関する研究」(仮題)
商学部助教授 捧 富雄
「ICカード・ICタグ導入動向に関する研究」
商学部助教授 田中 潔
お問い合わせは 社会総合研究所(086-256-6656)まで

充実の一冊 公開講座、産学・高大連携など

本学社会総合研究所が毎年発刊している「商大レビュー Vol.14」が今年の三月発刊されました。元国連事務次長 明石康氏を講師に招いた公開講座をはじめ、産学連携の取り組み、高校からの提言、学内の教員・学生の動きなど、昨年40周年を迎えた商大の一年間が凝縮された充実の内容となっています。無料配布。お問い合わせ 社会総合研究所(086-256-6656)まで



学生会館

正門を入ると左手にガラス張りが一際目を引く「井尻記念館」が見える。その南隣、長年の風雪に耐えた、古風な趣の四階建の建物が眼に入ってくる。これが学生会館だ。この「学生の殿堂」がお目見えしたのは昭和57年11月のこと。「知性の育成と人格形成のよりどころ」「学内で一番ナウい建物」「学生自治の本拠ができた」など、待望の完成に胸を膨らませる言葉が、当時の学報には綴られている。

今もってここは学生自治の殿堂である。写真は竣工当時の様子を伝える学報10号から。



学生会館完成を祝って各階正面のバルコニーから手をふる学生諸君

編集後記

学報80号、何か目に留まった記事はありましたか? ▶「山口副学長への五つの質問」は自分でできる範囲で、何かみなさんに伝えるものではないかと、企画しました。踏み外さ

ない程度に本音をおうかがいしたい、そんな気持ちで質問を考えました。▶先生からは示唆に富む回答をいただき、受け手によりさまざまなメッセージが伝わるのではないかと思います。

▶以前から要望があった学報のホームページ掲載。ようやく実現しました。商大ホームページ(<http://www.osu.ac.jp/>)の出版物紹介からご覧いただけます。(O)

ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail / gakuho@po.osu.ac.jp